

## 新たに街頭防犯カメラ100台の運用を開始！

本市では、平成27年4月から市内8駅周辺で48台の防犯カメラの運用を開始し、平成28年3月以降は教育委員会が各小学校の通学路に防犯カメラの設置を進めています。

この度、より安全・安心なまちをめざし、泉佐野警察署の協力のもと、新たに100台の防犯カメラを設置し、3月より運用しています。

なお、防犯カメラの設置場所は、ホームページで掲載します。

問合せ先 自治振興課



## 春のウォーキングイベント

### りんくうタウン歩き愛です 2019

#### with とっておきの音楽祭を開催

昨年に引き続き、「りんくうタウン歩き愛です 2019」を「とっておきの音楽祭inりんくう大阪」とコラボ開催します。春のりんくうタウンを様々なジャンルの音楽を聞きながら、ウォーキングで楽しみましょう！

開催日 5月26日(日)

問合せ先 (一社) にぎわい夢創りプロジェクト  
(☎461-4351)

※詳しくは、広報5月号でお知らせします。

## コミュニティバスの新ルートを実行します

田尻町と共同で、5月から田尻町回りのコースを新しく運行します。

運行コース・時刻表について、詳しくは広報5月号でお知らせします(既存の3ルートに変更はありません)。

問合せ先 道路公園課

## 国際交流員エマ通信

### Itye Nining イティエニン!

(アチョリ語で「こんにちは」)



## ウガンダからの国際交流員

問合せ先 自治振興課

私はエマニュエル・オチョラと申します(エマと呼んでください)。ウガンダのグル市で生まれ育ち、昨年12月中旬に来日しました。ウガンダのマケレレ大学で経営学の学士号を取得、専攻は会計学です。時間があればサッカーをしたり観戦をしたり、泉佐野市でも試合ができることを楽しみにしています。

まずは簡単にウガンダの紹介、そしてグルの歴史・場所・人・文化にスポットを当てたいと思います。

【ウガンダ】ウガンダはアフリカ東部の内陸国で、1908年に出版された当時のイギリスの植民地担当大臣ウィンストン・チャーチル卿の著書「私のアフリカ紀行」の中で、その美しさから「アフリカの真珠」と称されました。

英語が公用語として用いられていますが、ウガンダには56もの部族の豊かな文化と伝統があり、9つの先住民族のコミュニティが存在します。

ウガンダの人口は3,500万人以上で最も多いのは0~15歳の世代で、首都はカンパラです。

【グル地方】グル地方はウガンダ北部にあり、町名からその名がつけられました。アチョリ族の歴史的故郷のひとつであり、アチョリ族の国としても知られています。ウガンダの首都カンパラからは約332kmです。

グルは歴史上、ウガンダ北部でもっとも重要で影響力があるとされています。グル地方の商業の中心で、ペチェ、ラロー、ライビ、バーデゲの4つの地域からなります。反政府武装勢力であるLRA(神の抵抗軍)により約20年間不安定な状態におかれ経済的、政治的、社会的後退に苦しみましたが、最近では平和への意識も高まり、グルの地域も自治体も、人々と福祉のための経済的キャパシティ強化を目的とした発展的プロジェクトに乗り出しました。

グルは市へ昇格することが承認された自治体であり、泉佐野市との友好関係はグルが市になるのに極めて重要な役割を果たすでしょう。(日本語を勉強中のため、英文を日本語に訳しています。)



▲国際交流員の  
エマニュエル・オチョラ



## 今月のアチョリ語

Apwoyo matek (アポヨ マテク): ありがとうございます